

滋賀県と「包括的連携協定」を締結

株式会社SCREENホールディングスは本日、滋賀県と「包括的連携協定」を締結しました。



締結の様子

左から：

SCREENホールディングス 会長 垣内 永次
滋賀県 三日月 大造 知事

☆この画像の印刷用データ（解像度300dpi）は、
下記URLよりダウンロードできます。

(www.screen.co.jp/about/nr-photo_2024)

今回の協定は、当社グループおよび滋賀県が有する人的・物的資源を有効に活用して、地域の一層の活性化を図ることを目的に、以下の「連携事項」にある7事項について連携・協力することを定めたものです。

SCREENグループは、事業活動をESG（環境・社会・ガバナンス）課題の解決につなげ、社会的価値の向上に導くサステナブル経営を推進しています。未来社会の理想像と当社のあるべき未来像を描き、その実現に向けた価値創造に取り組み、ステークホルダーからの信頼と期待に応えるべく、サステナブルな社会の実現を目指しています。

今後、本協定に基づき滋賀県と共に、地域社会の活性化に向けた取り組みを進め、地域社会の持続的な発展に貢献していきます。

<連携事項>

- (1) CO₂ネットゼロ社会づくりに関すること
- (2) 環境保全に関すること
- (3) スポーツ・文化の振興に関すること
- (4) 健康増進に関すること
- (5) 次世代育成・障がい者支援に関すること
- (6) 専門人材の派遣・育成・交流に関すること
- (7) 産業基盤の強化に関すること